

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市沼垂西3丁目
電話 (243) 0141
21年4月26日

4月は10日間で11名入会、中小業者は民商の声かけを待っています

「紹介運動と宣伝行動が実を結び」

民商では、今月に入り会員以外からの相談が続々と増え、10日間で11名が入会しています。相談内容も確定申告や労働保険、県の支援金申請など多岐にわたっています。

亀田支部では12月と3月にポスティングしたチラシを持って飲食業者が相談に。記帳会などにも参加する中で入会。また「仲間から民商に相談に行け」と言われて来所した旅客関連業者も入会しました。黒井支部長は「チラシのポスティングが無駄でないことを実感した。これから宣伝を続けたい」と話しています。

駅前支部では民商のチラシを見て読者になっていたスナックが、支援金を申請したいと入会。また駅前支部の古い会員さんも解体業者に民商を勧めて入会となっています。



関屋支部では訪問で飲食業の古い読者が入会を約束。また元会員も入会を約束しています。**女池支部**では建築業者の息子さんが独立開業し父親に勧められて入会。

白根支部では青年業者が自分の通っている美容院で「申告はどうしてる」と問いかけたところ「自分でやっているが不安」との答えが。すかさず民商の話をして入会となっています。また**大形支部**や**木戸支部**、**料飲支部**でも会員の紹介で入会。**東山ノ下支部**と**万代支部**では元会員が入会しています。

紹介運動は人助け運動

各地域の相談会に民商のチラシを見ての相談者も増えています。紹介運動は人助けになる運動です。直接の紹介やチラシのポスティングなど全会員が紹介運動に参加しましょう。

日程

- ・ 第6回常任理事会 4月27日(火)
- ・ 労働保険年度更新 4月27日(火)
- ・ スキルアップセミナー 4月28日(水)

宣伝チラシを見て民商に相談!

料飲支部

4月5日に行われた中央ブロック相談会に民商のチラシを見た2名の会外業者が参加しました。

古町と万代で飲食業を営む参加者からは「コロナ禍で営業がとても厳しい中、早く給付金を申請したいけれど必要な書類が分からなく困っていた。店のポストに入っていたチラシを見て来た。とても助かった!」との声や、沼垂で旅館を営む参加者からは「届いたチラシも見ていたし知り合いの民商の役員さんに相談して来た。申請に必要な物を準備して次回また参加する。」などの声が聞かれています。料飲支部役員会では、コロナ禍で営業が一日一日厳しくなる業者の給付金申請を取り残さない様にと、宣伝行動を引き続き行なおうと話合っています。



会員訪問とチラシを使って宣伝行動

松浜支部

4月19日、松浜支部では役員3名と事務局で会員とこれまでの行動であまり行かなかった地域の商店を対象に訪問を行いました。対話に使ったのは宣伝紙とチラシ、支部独自で開催している学習会の案内(記帳会と消費税学習会)など。

消費税の学習会の案内を見た会員のAさんは「消費税の学習は大事。ぜひ参加したい」と参加を約束。また、元会員のBさんのお宅では総選挙が話題に。「今の政権は国民のための政治が行われていない。自分たち(政治家)のための政治だ」と菅政権に対して強い怒りを示しました。

訪問で会えた人は皆、話をよく聞いてくれるなど好反応。訪問行動で支部役員は元気をもらい、次の訪問計画を練っています。



「若い世代の要求実現活動に取り組もう！」
県婦協第40回定期総会を開催

18日に三条市にて県婦協定期総会が開催され、新潟民商からは11名が参加しました。

総会の冒頭、渡辺会長は「現政権の小出しの支援策ではくらしや営業は追い込まれる一方、消費税に頼らない税制の実現に力を合わせよう」と挨拶しました。方針案は



①業者の実態を知らせ、支援策の拡充・創設を求め国會議員と市町村議員要請行動を行う②若い世代組織のための活動に力を入れて運動することなどが提案されました。代表発言は3民商婦人部から『就学援助学習会』（新潟）『国會議員要請行動と野党女性国會議員との国政懇談会』（新潟）『国會議員要請行動』（三条）『毎月定例の婦人部会』（新潟）などの発言が。最後に全ての議案が全会一致で採択され閉会しました。

総会発言からー亀田支部・山本美幸

亀田支部婦人部の部長を引き継ぎ、亀田支部で取り組んでいる記帳会について報告します。

私が民商に入会したのは10年前「ミシンの友愛」というミシンの修理販売業を開業したことがきっかけです。そして7年前から飲食ができる交流スペース「えんではよこし」を運営しています。民商と同じく「人のつながりで商売繁盛」をやりたくて交流スペースを運営しています。「円を稼ぐには縁を稼ぐ」といって日々小さな商店の活性を行っています。



「民商の活動がまわりに伝わらない。どうしたらよいものか」という声がありました。民商で取り組めることを考えて記帳会を始めることにしました。毎月末にえんではよこしを会場に会員や会員以外の人も集まります。呼びかけは商工新聞にお知らせを入れる他にSNSを使いますが、直接一人ひとりに声をかけています。私は会計ソフトが好きなので参加している人に教えています。参加している人はみんな「記帳は人任せではなく自分でやる。これをきっかけに税金のことをよく知ることができた。民商は助け合いの組織だね」と言っています。会員ではない人がこの記帳会をきっかけに入会もしています。記帳のほかに助成金をきつかけに入会もしています。集まることで問題解決、そして介護のことや子育てのことなどおしゃべりもしています。小さな活動ですが様々なところで商売のよる相談会が広まっていけばよいと思います。

一時支援金・事業継続支援金などの相談会

☆西区・南区

日時：4月30日(金)
 PM2:00～

会場：たいら事務所

☆中央区・江南区

日時：5月10日(月)
 PM1:00～

会場：新潟民商会館

※国の一時支援金は広く適用され始めています。
 あきらめずに、まずは相談して下さい。
 また県・市の支援金についても飲食店はもちろん飲食店に関連する業者も対象にすべきです。
 みんなで声を上げて制度拡充を実現しましょう！

**第3回 ビジネススキルアップセミナー
 雇用助成金講座のご案内**

日時：4月28日(水) 19:00

会場：東区プラザ 講座室1

講師：社労士・上村寛治先生

今回の青年部と経営対策部共催のビジネススキルアップセミナーは、社労士・上村寛治先生を講師に迎え「雇用助成金講座」を開催します。雇用助成金には非常に多くの種類がありますが、中でも該当しやすいものを選んで講演をします。是非、ご参加ください。

